

夕張市子ども・子育て支援事業計画

平成30年度実績の総合評価

子ども・子育て支援事業計画（平成30年度実績）の総合評価について

夕張市子ども・子育て支援事業計画平成30年度実績の総合評価について、結果を取りまとめましたので、報告します。

☆点検・評価方法☆

1. 事業の点検

事業計画における各事業について、以下の指標により点検するものとする。

- ①事業計画の確保方策において定めた供給量を満たしているか。
- ②実際の利用者ニーズ（利用実績）を満たしているか。
- ③今後の事業計画の遂行に支障が出るような問題は発生していないか。

2. 事業の評価

上記1の点検結果により、各事業について各委員ごとに以下の評価を行うものとする。

評価	点数	基準
A	5	概ね各指標を満たしている。
B	3	指標を満たしているとは言えないが、計画の変更は不要。
C	1	指標を満たしておらず、計画の変更も含めた見直しが必要。

※最終評価Aの基準 A評価（5点）×5名、B評価（3点）×5名=40点以上

※最終評価Cの基準 B評価（3点）×5名、C評価（1点）×5名=20点以下

【最終評価】

A…50点～40点、B…39点～21点、C…20点～10点

教育・保育事業の平成30年度実績総合評価

1 市内の教育・保育施設

【幼稚園】		平成30年4月1日現在	
施設名	住所	認可定員	入所児童数
夕張市立ユーパーク幼稚園	南清水沢4丁目70番地2	70人	15人

【保育園】		平成30年4月1日現在	
施設名	住所	認可定員	入所児童数
新夕張保育園	末広2丁目4番地16	40人	24人
清陵保育園	清水沢清陵町63番地	45人	39人
沼ノ沢保育園	沼ノ沢827番地4	30人	20人
こじか保育園	鹿の谷2丁目13番地	10人	9人
計		125人	92人

2 認定区分

区分	対象年齢	保育の必要性	市内の利用施設
1号認定	3～5歳	幼児期の学校教育（教育標準時間認定）	幼稚園
2号認定	3～5歳	保育の必要性あり（保育認定）	保育所
3号認定	0～2歳	保育の必要性あり（保育認定）	保育所

3 計画と実績

(1) 1号認定（幼稚園）

区分		H27	H28	H29	H30	H31
計画	量の見込み	26人	24人	22人	20人	20人
	確保方策（提供体制）	70人	70人	70人	70人	70人
実績	利用実績（年度当初）	18人	18人	20人	15人	
確保方策の内容		幼稚園1か所 定員70人				
平成30年度取り組み内容		H30利用実績は、4月1日現在在籍数定員70人に対し、利用児童数は15人待機児童なし				

総合評価	合計点数	主な理由・意見等
A	48	・問題なく指標を満たしている ・待機児童がない為

(2)2・3号認定(保育所)

区分		H27			
		2号認定	3号認定		計
		3-5歳	0歳	1-2歳	
計画	量の見込み	60人	7人	31人	98人
	確保方策(提供体制)	57人	7人	31人	95人
実績	利用実績(年度当初)	59人	2人	25人	86人
区分		H28			
		2号認定	3号認定		計
		3-5歳	0歳	1-2歳	
計画	量の見込み	56人	6人	30人	92人
	確保方策(提供体制)	56人	9人	30人	95人
実績	利用実績(年度当初)	67人	2人	34人	103人
区分		H29			
		2号認定	3号認定		計
		3-5歳	0歳	1-2歳	
計画	量の見込み	52人	6人	29人	87人
	確保方策(提供体制)	70人	8人	37人	115人
実績	利用実績(年度当初)	62人	6人	22人	90人
区分		H30			
		2号認定	3号認定		計
		3-5歳	0歳	1-2歳	
計画	量の見込み	47人	5人	27人	79人
	確保方策(提供体制)	55人	10人	30人	95人
実績	利用実績(年度当初)	56人	3人	24人	83人
区分		H31			
		2号認定	3号認定		計
		3-5歳	0歳	1-2歳	
計画	量の見込み	45人	5人	25人	75人
	確保方策(提供体制)	55人	10人	30人	95人
確保方策の内容		保育園3か所 定員115人			
平成30年度取り組み内容		H30利用実績は、4月1日現在在籍数 新夕張保育園については平成30年7月から、実利用人員に合わせ、利用定員30人としています。 待機児童なし。			

総合評価	合計点数	主な理由・意見等
A	48	<ul style="list-style-type: none"> ・実利用人員の増加に対応し、ニーズに満たしている ・待機児童がない為 ・量の見込みを上回る利用実績にも対応できている

地域子ども・子育て支援事業の平成30年度実績総合評価

(1) 利用者支援事業

【事業内容】

市役所内に窓口を設置し、情報提供や相談、助言等の利用者支援の充実を図る。

【計画と実績】

	H27	H28	H29	H30	H31
量の見込み	1か所	1か所	1か所	1か所	1か所
確保方策（提供体制）	1か所	1か所	1か所	1か所	1か所
確保実績（か所）	1か所	1か所	1か所	1か所	
確保方策の内容	引き続き、子ども・子育て支援係窓口にて実施				
平成30年度取り組み内容	窓口や電話にて、子育て世帯からの相談に応じ、必要な情報を提供、施設や関係機関につなぐなど、適切に対応しています。ただし、情報提供や相談のみで来庁される方は少なく、当窓口での各種手当や施設入所の手続きの際に問合せがあるため、利用者数については集計していない。				

総合評価	合計点数	主な理由・意見等
A	48	<ul style="list-style-type: none"> ・十分対応している ・各指標を満たしている ・気軽に相談できるような周知をお願いします ・事業について、もう少し市民に知らせることも大切 ・利用者数の集計はされていないものも、来庁者への対応ができています

(2) 地域子育て支援拠点事業

【事業内容】

平成30年度は清陵保育園にて、子育て中の保護者と子どもを対象に、親子ふれあい遊び等を行う「げんきルーム」を実施。

【計画と実績】

	H27	H28	H29	H30	H31
量の見込み（月延べ利用者数）	146人	140人	132人	122人	113人
確保方策（提供体制）	1か所	2か所	2か所	2か所	2か所
確保実績（か所）	1か所	1か所	1か所	1か所	
利用実績（月延べ利用者数）	21人	20人	14人	12人	
確保方策の内容	利用状況等を勘案した上で、平成28年度以降月2回程度開催する地域子育て支援拠点事業（げんきルーム）を2か所に増やすことを目指す、としている。				
平成30年度取り組み内容	<p>利用者が少なく、2か所に分けることにより保護者同士の交流が図れなくなる可能性が高いため、2か所実施を見送り前年同様1か所実施としました。</p> <p>6月～2月まで概ね月2回年間16回開催 延べ利用者数 親48人・子57人 計105人 H30利用実績は、親・子含めた月平均</p>				

総合評価	合計点数	主な理由・意見等
A	40	<ul style="list-style-type: none"> ・1か所実施で十分、利用者ニーズに対応できていると考える ・地域性を考えると2ヶ所が理想だが、保護者間の交流を考えると1ヶ所もやむを得ない ・市内の出生数も減少し、利用者ニーズも減少している中、提供体制を2か所に増やすという事業計画は見直すべき ・幼稚園、他保育園利用者も使えるようになると、交流人数も増えるのと思います ・利用者が少ない理由の分析

(3) 妊婦健診事業

【事業内容】

妊娠届出時、母子健康手帳を交付する際に、妊婦健康診査受診票(14回分)、超音波検査受診票(6回分)を交付し、費用の一部を助成。

【計画と実績】

	H27	H28	H29	H30	H31
量の見込み(人)	31人	29人	27人	25人	23人
確保方策	31人	29人	27人	25人	23人
確保実績(人)	38人	38人	43人	38人	
助成実績(人)	38人	38人	43人	38人	
確保方策の内容	引き続き実施。				
平成30年度取り組み内容	妊娠中の健康管理ができるように届出のあった全ての妊婦に対し、妊婦健康診査受診費用の一部助成を行っています。 助成実績は妊婦健診受診者の実人数。 H30年度 妊娠届出件数17件。				

総合評価	合計点数	主な理由・意見等
A	50	<ul style="list-style-type: none"> ・指標を満たしているため ・全額助成にしてほしい ・量の見込みを上回る実績に対応している ・助成の拡充 ・対象者全てに周知、助成している

(4) 乳児家庭全戸訪問事業(こんにちは赤ちゃん事業)

【事業内容】

生後4か月までの乳児のいるすべての家庭を訪問し、さまざまな不安や悩みを聞き、子育て支援に関する情報提供などを行うとともに、親子の心身の状況や養育環境などの把握や助言を行い、支援が必要な家庭に対しては適切なサービス提供につなげる。

【計画と実績】

	H27	H28	H29	H30	H31
量の見込み(人)	31人	29人	27人	25人	23人
確保方策	31人	29人	27人	25人	23人
確保実績(人)	23人	28人	22人	24人	
訪問実績(人)	23人	27人	21人	28人	
確保方策の内容	引き続き実施。				
平成30年度取り組み内容	平成30年3月から翌年3月の出生児26人と転入児2人の全世帯に生後2か月までに訪問し、不安や悩みを聞き、親が安心して育児が行えるよう助言や適切な支援につなげています。確保実績は出生数。				

総合評価	合計点数	主な理由・意見等
A	50	<ul style="list-style-type: none"> ・指標を満たしている ・大切な事業だと思います ・全世帯訪問している

(5) 養育支援訪問事業・その他要保護児童等の支援に資する事業

【事業内容】

養育支援が特に必要な家庭を訪問して、保護者の育児、家事等の養育能力を向上させるための支援（相談支援、育児・家事援助など）を行う事業。

【計画と実績】

	H27	H28	H29	H30	H31
量の見込み	11人	10人	10人	9人	8人
確保方策	11人	10人	10人	9人	8人
確保実績（人）	10人	12人	15人	11人	実績は実人数
支援実績（人）	10人	12人	15人	11人	
確保方策の内容	引き続き実施。				
平成30年度取り組み内容	養育支援の必要な世帯に訪問し、指導、助言を行い、また、継続支援が必要な世帯については、各種関係機関と連携を図り、支援を行っています。				

総合評価	合計点数	主な理由・意見等
A	48	<ul style="list-style-type: none"> ・指標を満たしている ・虐待予防になる事業、子育て世帯以外にもこの事業があるということを知ってほしい ・量の見込みを上回る実績に対応している ・要保護家庭のピックアップ方法、実際の支援の詳細が分からず評価はなんとも言えませんが、ひきつづきお願いします ・支援が必要な世帯に適切な対応している

(6) 子育て短期支援事業

評価対象外

(7) 子育て援助活動支援事業（就学後）

評価対象外

(8) 一時預かり事業

保護者のパートタイム就労や疾病・出産などにより保育が一時的に困難となった乳児又は幼児について、保育所その他の場所において、一時的に保育預かりを行う。

① 幼稚園における在園児を対象とした一時預かり

【事業内容】

幼稚園において教育時間の前後や長期休暇等に、在園児を対象に保育を実施する一時預かり。

【計画と実績】

	H27	H28	H29	H30	H31
量の見込み	400人	400人	400人	400人	400人
確保方策	400人	400人	400人	400人	400人
確保実績（人）	400人	400人	400人	400人	
利用実績（年間延べ利用者数）	186人	294人	125人	339人	
確保方策の内容	引き続き、市立ユーパロ幼稚園で実施。				
平成30年度取り組み内容	保護者のニーズに応じ、午後3時45分まで延長保育を実施しています。				

総合評価	合計点数	主な理由・意見等
A	50	<ul style="list-style-type: none"> ・指標を満たしている ・利用実績が増えている為 ・詳細が分かりませんが、保護者は助かっていると思います ・概ね達成している

② その他保育所等における一時預かり

【事業内容】

家庭において保育を受けることが一時的に困難となった乳児又は幼児について、保育所、ファミリー・サポート・センター（就学前）等において、一時的に預かる。※H28以降に実施

【計画と実績】

単位＝人

	H27	H28	H29	H30	H31
量の見込み（年間延べ利用者数）	423人	396人	370人	334人	311人
確保方策（年間延べ利用者数）	0人	396人	370人	334人	311人
確保実績（年間延べ利用者数）	0人	396人	370人	334人	
利用実績（年間延べ利用者数）	0人	5人	1人	7人	
確保方策の内容	平成28年度以降、今後の利用状況等を勘案した上で、定員の範囲内で一時預かり（余裕活用型）の実施を目指す。				
平成30年度取り組み内容	平成28年度より沼ノ沢保育園で一時預かり（余裕活用型）を実施しています。				

総合評価	合計点数	主な理由・意見等
A	42	<ul style="list-style-type: none"> ・指標を満たしているため ・実績数にかかわらず継続すべきである ・利用実績は少ないが、各指標は満たしている ・もう一箇所、増して欲しい

(9) 時間外保育事業（延長保育事業）

評価対象外

(10) 病児・病後児保育事業

評価対象外

(11) 放課後児童健全育成事業

【事業内容】

共働き家庭など、留守家庭の小学生に対して、放課後に適切な遊び、生活の場を与えて、児童の健全育成を図る。

【計画と実績】

	H27	H28	H29	H30	H31
量の見込み	45人	42人	38人	36人	33人
低学年	36人	33人	29人	27人	24人
高学年	9人	9人	9人	9人	9人
確保方策	50人	50人	50人	50人	50人
実施か所数	2か所	2か所	2か所	2か所	2か所
確保実績（人）	50人	50人	50人	50人	実績は、4月末現在 若菜11名、清水沢 21名
利用実績（人）	29人	28人	29人	32人	
確保方策の内容	引き続き二カ所で実施。				
平成30年度取り組み内容	平成29年度は指導員の退職が相次ぎ、新たな確保が難しい状況が続いたため、11月から3月まで、一ヶ所での合同保育となったが、平成30年度は指導員が確保されたことから、二カ所での保育となった。				

総合評価	合計点数	主な理由・意見等
A	46	<ul style="list-style-type: none"> ・指導員の確保と2カ所での保育継続は利用者ニーズに応え対応できていると思います ・長期休みでの利用が増えればいいと思う ・概ね各指標を満たしている ・指導員の待遇改善の視点も必要だと思います ・常に待機児童がないことはすばらしい

(12) 実費徴収に係る補足給付を行う事業

評価対象外

(13) 多様な主体が本制度に参入することを促進するための事業

評価対象外